



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2023年11月13日

上場会社名 Delta-Fly Pharma 株式会社 上場取引所 東
コード番号 4598 URL https://www.delta-flypharma.co.jp
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 江島 清
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理部門担当 (氏名) 黒滝 健一 (TEL) 03(6231)1278
四半期報告書提出予定日 2023年11月13日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の業績 (2023年4月1日～2023年9月30日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	—	—	△593	—	△599	—	△600	—
2023年3月期第2四半期	—	△100.0	△611	—	△620	—	△622	—
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
2024年3月期第2四半期	△91.92		—					
2023年3月期第2四半期	△114.88		—					

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	490	402	81.8
2023年3月期	906	791	87.0

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 401百万円 2023年3月期 789百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2024年3月期	—	0.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の業績予想 (2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	—	—	△1,312	—	△1,320	—	△1,323	—	△207.71

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2024年3月期2Q	6,544,600株	2023年3月期	6,369,600株
------------	------------	----------	------------

② 期末自己株式数

2024年3月期2Q	198株	2023年3月期	198株
------------	------	----------	------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2024年3月期2Q	6,530,741株	2023年3月期2Q	5,419,420株
------------	------------	------------	------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第2四半期累計期間	4
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	5
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(重要な後発事象)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間において、当社では、がん患者の高齢化による治療への懸念や新薬の高額化による費用への不安が進む中、経済的にも安心して家族のがん患者にも勧められる治療法を提供することを目指して、「モジュール創薬」に基づく研究開発に取り組み、各パイプラインの臨床開発を前進させました。

抗がん剤候補化合物DFP-10917は、米国における臨床第3相試験の症例登録を5月中旬に中間解析目標の150症例の登録が完了し、中間解析データの集計・解析を継続しています。また、日本におけるライセンスパートナーの日本新薬(株)が国内の臨床第1相試験の症例登録を進めています。抗がん剤候補化合物DFP-14323は国内における次試験への検討・準備を進めております。抗がん剤候補化合物DFP-17729は国内における臨床第1/2相試験の第2相試験部分の症例登録完了、集計、解析を進めております。抗がん剤候補化合物DFP-11207は治験薬の製造を行い、臨床第2相試験の開始に向けて、治験環境への影響が少ない日本での実施の検討を継続しております。抗がん剤候補化合物DFP-14927は、米国において臨床第1相試験を継続しており、次段階へ進める準備をしております。また、抗がん剤候補化合物DFP-10825は前臨床試験を完了し、日本における臨床第1相試験の開始に向けて治験用原薬の製造を開始しております。

以上の結果、当第2四半期累計期間におけるマイルストーン収入等はなく、事業収益はありませんでした(前年同四半期比-%)。事業費用につきましては、開発パイプラインの臨床試験における医療機関並びに症例数の増加、次試験に向けた治験薬となる原薬や製剤の製造などを進めたことなどに伴い、593百万円(前年同四半期比3.0%減)となりました。この結果、営業損失は593百万円(前年同四半期は611百万円の損失)、経常損失は599百万円(前年同四半期は620百万円の損失)、四半期純損失は600百万円(前年同四半期は622百万円の損失)となりました。

なお、当社は医薬品事業のみの単一セグメントであるため、セグメント別の経営成績を記載しておりません。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期会計期間末における資産合計は490百万円となり、前事業年度末と比較して416百万円減少しました。これは主として、現金及び預金が407百万円減少したことによるものであります。

(負債)

当第2四半期会計期間末における負債合計は87百万円となり、前事業年度末と比較して27百万円減少しました。これは主として、未払金が25百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産合計は402百万円となり、前事業年度末と比較して388百万円減少しました。これは主として、新株予約権の行使により資本金及び資本剰余金がそれぞれ106百万円増加したものの、四半期純損失の計上により利益剰余金が600百万円減少したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2023年5月15日の「2023年3月期決算短信」で公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	844,341	436,811
その他	21,876	13,635
流動資産合計	866,217	450,446
固定資産		
有形固定資産	38,621	38,353
投資その他の資産	1,978	1,978
固定資産合計	40,600	40,332
資産合計	906,817	490,779
負債の部		
流動負債		
未払金	89,866	64,029
未払法人税等	23,704	20,847
その他	2,047	3,067
流動負債合計	115,619	87,943
負債合計	115,619	87,943
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,795,146	3,901,415
資本剰余金	3,775,146	3,881,415
利益剰余金	△6,780,732	△7,381,020
自己株式	△337	△337
株主資本合計	789,223	401,472
新株予約権	1,975	1,362
純資産合計	791,198	402,835
負債純資産合計	906,817	490,779

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
事業収益	—	—
事業費用		
研究開発費	458,592	456,193
その他の販売費及び一般管理費	153,040	137,257
事業費用合計	611,632	593,450
営業損失(△)	△611,632	△593,450
営業外収益		
受取利息	7	6
その他	8	1
営業外収益合計	15	8
営業外費用		
為替差損	9,341	4,808
株式交付費	—	786
営業外費用合計	9,341	5,594
経常損失(△)	△620,957	△599,036
税引前四半期純損失(△)	△620,957	△599,036
法人税、住民税及び事業税	1,628	1,251
法人税等合計	1,628	1,251
四半期純損失(△)	△622,585	△600,287

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純損失 (△)	△620,957	△599,036
減価償却費	820	689
受取利息	△7	△6
為替差損益 (△は益)	△73	538
株式交付費	—	786
未払金の増減額 (△は減少)	33,318	△25,837
その他	△10,717	6,312
小計	△597,616	△616,554
利息の受取額	7	6
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△2,891	△2,501
営業活動によるキャッシュ・フロー	△600,499	△619,048
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△321	△421
敷金及び保証金の回収による収入	—	1,339
投資活動によるキャッシュ・フロー	△321	918
財務活動によるキャッシュ・フロー		
新株予約権の行使による株式の発行による収入	—	211,138
自己株式の取得による支出	△37	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△37	211,138
現金及び現金同等物に係る換算差額	73	△538
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△600,785	△407,529
現金及び現金同等物の期首残高	1,268,492	844,341
現金及び現金同等物の四半期末残高	667,706	436,811

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第2四半期累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

株主資本の金額の著しい変動

該当事項はありません。

当第2四半期累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

株主資本の金額の著しい変動

当第2四半期累計期間において、行使価額修正条項付新株予約権の権利行使により、資本金及び資本剰余金がそれぞれ106,268千円増加し、当第2四半期会計期間末において、資本金が3,901,415千円、資本剰余金が3,881,415千円になっております。

(重要な後発事象)

(新株予約権の行使)

当社が2022年12月5日に発行した第6回新株予約権(行使価額修正条項付)について、2023年10月31日に以下の行使が行われております。

なお、当該行使をもって第6回新株予約権の行使は全て完了しております。

第6回新株予約権

①行使された新株予約権の個数	1,750個
②発行した株式の種類及び株式数	普通株式 175,000株
③資本金増加額	106,268千円
④資本準備金増加額	106,268千円

(第三者割当による新株式発行及び第7回新株予約権発行)

当社は、2023年10月20日開催の取締役会において、下記のとおり、日本ケミファ株式会社を割当先とする第三者割当による新株式の発行、マッコーリー・バンク・リミテッドを割当先とする第7回新株予約権の発行を決議しており、2023年11月10日付で当該新株式及び新株予約権の払込が完了しております。

<新株式発行の概要>

払込期日	2023年11月10日
発行新株式数	430,300株
発行価額	1株につき1,162円
資金調達額	495,908,600円(注)
資本組入額の総額	250,004,300円
募集又は割当方法 (割当先)	日本ケミファ株式会社に対する第三者割当

(注) 資金調達の額は、本新株式の発行価額の総額から、本新株式の発行に係る諸費用の概算額を差し引いた金額です。

以上により、発行済株式総数は7,149,900株、資本金は4,257,688千円、資本準備金は4,237,688千円となっております。

<第7回新株予約権発行の概要>

割当日	2023年11月10日
新株予約権の総数	10,800個
発行価額	総額3,715,200円（本新株予約権1個当たり344円） 但し、条件決定日において、上記発行価額の決定に際して用いられた方法と同様の方法で算定された結果が上記の金額を上回る場合には、条件決定日における算定結果に基づき決定される金額とします。発行価額の総額は、本新株予約権1個当たりの発行価額に、本新株予約権の総数10,800個を乗じた金額となります。
当該発行による潜在株式数	1,080,000株（新株予約権1個につき100株）上限行使価額はありません。 本新株予約権の下限行使価額は407円ですが、下限行使価額においても潜在株式数は、1,080,000株です。
資金調達の額	810,475,200円（差引手取概算額：800,775,200円）（注） （内訳）新株予約権発行による調達額：3,715,200円 新株予約権行使による調達額：806,760,000円
行使価額及び行使価額の修正条件	当初行使価額は、747円とします。 本新株予約権の行使価額は、本新株予約権の各行使請求に係る通知を当社が受領した日（但し、最初に当該通知を受領した日を除きます。以下「修正日」といいます。）以降、各修正日の前取引日（但し、前取引日が当社普通株式に係る株主確定日（株式会社証券保管振替機構の株式等の振替に関する業務規程第144条に定義する株主確定日をいいます。）又は株式会社証券保管振替機構において本新株予約権の行使請求を取り次ぎがない日に該当する場合は、それぞれ株主確定日の4取引日前の日又は株式会社証券保管振替機構において本新株予約権の行使請求の取り次ぎが行えた直近の取引日とします。）の取引所における当社普通株式の取引所終値（同日に終値がない場合には、その直前の終値とします。）の92%に相当する金額の1円未満の端数を切り捨てた金額に修正されますが、その価額が下限行使価額を下回る場合には、下限行使価額を修正後の行使価額とします。また、本新株予約権の行使価額は、本新株予約権の発行要項に従って調整されることがあります。
行使期間	2023年11月13日から2025年11月12日まで
募集又は割当方法（割当先）	マッコーリー・バンク・リミテッド（以下「新株予約権割当先といいます。」に対する第三者割当
その他	当社は、新株予約権割当先との間で、金融商品取引法に基づく届出の効力発生後に、本新株予約権に係る買取契約（以下「本買取契約」といいます。）を締結しております。本買取契約においては、新株予約権割当先が当社取締役会の事前の承諾を得て本新株予約権を譲渡する場合、新株予約権割当先からの譲受人が本買取契約の割当先としての権利義務の一切を承継する旨が規定されております。

（注）本新株予約権に係る調達資金の額は、本新株予約権の発行価額の総額に、当初行使価額に基づき全ての本新株予約権が行使されたと仮定して算出した本新株予約権の行使に際して出資される財産の価額の総額を合算した額から、本新株予約権の発行に係る諸費用の概算額（9,700,000円）を差し引いた金額です。なお、本新株予約権の払込金額の総額については、発行決議日の直前取引日の取引所終値等の数値を前提として算定した見込額であり、また、本新株予約権の行使に際して出資される財産の価額の総額は、全ての本新株予約権が当初の行使価額で行使されたと仮定した場合の金額です。また、行使価額が修正又は調整された場合には、当該調達資金の額は変動いたします。

<資金使途>

具体的な使途	金額 (百万円)	支出予定時期
① DFP-17729の臨床第1／2相試験及び次臨床試験の研究開発費	650	2023年11月～2025年3月期
② DFP-11207の臨床第2相試験の研究開発費	180	2024年4月～2028年3月期
③ DFP-14927の臨床第1相試験及び次臨床試験の研究開発費	150	2023年11月～2025年3月期
④ DFP-10917の臨床第3相試験の研究開発費及び承認申請関連費用	150	2023年11月～2025年3月期
⑤ 開発体制・管理体制の強化（報酬・人件費）及び特許関連費用等（経費）	166	2023年11月～2025年3月期
合計	1,296	—

（注）調達資金は①から⑤の順に優先的に充当する予定です。